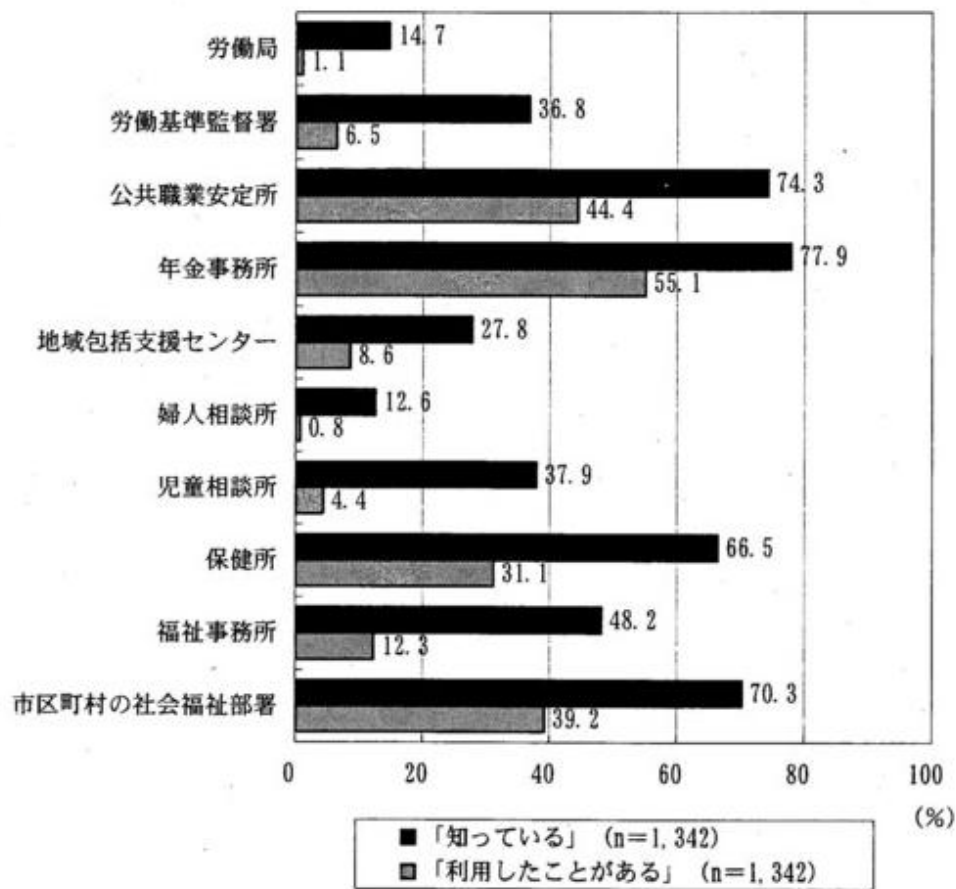


#1-1 解答要領

1-49****

次の図は、社会保障関係の窓口について、「知っているか」「利用したことがあるか」をアンケート調査した結果であるが、この図から正しくいえるものはどれか。

窓口を「知っている」「利用したことがある」の回答数の割合(いずれも複数回答)
(「社会保障に関するアンケート」の調査結果(厚生労働省、平成 23 年)より)



- (1) 「知っている」の回答数の合計は、「利用したことがある」の回答数の合計の 3 倍を超えている。
- (2) 「知っている」の上位 3 つの回答数の合計は、下位 3 つの回答数の合計の 10 倍を超えている。
- (3) 「知っている」と回答した人の 4 割以上が「利用したことがある」と回答した窓口は 5 つある。
- (4) 年金事務所の窓口を「知っている」と回答した人のうち少なくとも 3 人に 1 人は、福祉事務所の窓口も「知っている」と回答した。
- (5) 「知っている」の下位 5 つの回答数がそれぞれ倍になれば、「知っている」の平均が 70%を超える。

警視庁 3 類平成 24 年 1 月 #47

ANS (4)

- (1) 回答者数 n が同じなので回答数割合の合計を比較すればよい。「知っている」、「利用したことがある」の割合の

合計はそれぞれ、467、203.5 であるので 3 倍未満である。

- (2) 同じく割合を比較すればよい。上位 3 つは、「市区町村の社会福祉部署」、「公共職業安定所」、「年金事務所」で割合の合計は 222.5、下位 3 つは「婦人相談所」、「労働局」、「労働基準監督署」で割合の合計は 64.1 である。
- (3) 「利用したことがある」人は必ず「知っている」ので、単純に両者の割合の比を見ればよい。「利用したことがある」の割合が「知っている」の 4 割以上の窓口は、「公共職業安定所」、「保健所」、「市区町村の社会福祉部署」の 3 つである。
- (4) 「年金事務所」と「福祉事務所」の両方を「知っている」と回答した人は少なくとも $(77.9 + 48.2) - 100 = 26.1\%$ であるので、3 分の 1 を超えている。
- (5) 下位 5 つの割合を足すと 129.8 であり、これを(1)で求めた 467 に足すと、596.8 であり、平均は $596.8 \div 10 \div 59.7\%$ である。

2-39***

A～の E の 5 人の身長を測定し、A の身長は 162cm であった。5 人の身長を比較すると、A と B は 8cm 差であり、C は B よりも 2cm 低い。D は E より 1cm 高く、A と E は 1cm 差で C とは 6cm 差である。C と D の差が 6cm であるとき、確実にいえることとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) A は B よりも高い。
- (2) C の身長は 168cm である。
- (3) D は B よりも低い。
- (4) D の身長は 170cm である。
- (5) B の身長は A よりも低い。

警視庁 3 類令和 4 年 1 月 #39

ANS (2)

設問条件は、

- C は B よりも 2cm 低く
- D は E より 1cm 高く
- A と E は 1cm 差

以上の条件を横軸で表す。

高い←	B	2cm	C		4cm		D 1cm	E 1cm	A		→低い
	B		C				D	E	A		
171	170	169	168	167	166	165	164	163	162	161	160

3-44**

袋の中に、白球、青球、赤球の 3 種類の球が入っている。白球の個数は青球の個数より 34 個多く、青球の個数は赤球の個数の 2 倍である。袋の中から、青球を 9 個取り出して、袋の中に入っている 3 種類の球の個数を調べたところ、白球の個数は、青球の個数と赤球の和の 2 倍であった。袋の中の赤球の個数として、正しいのはどれか。

- (1) 11 個 (2) 12 個 (3) 13 個 (4) 14 個 (5) 15 個

警視庁 3 類平成 24 年 1 月 #44

ANS (3)

白球、青球、赤球の 3 種類の球の個数をそれぞれ a, b, c とする。

条件から方程式を作る。

- ① 「白球の個数は青球の個数より 34 個多い」

$$a = b + 34$$

- ② 「青球の個数は赤球の個数の 2 倍」

$$b = 2c \quad c = \frac{1}{2}b$$

- ③ 「袋の中から、青球を 9 個取り出して、袋の中に入っている 3 種類の球の個数を調べたところ、白球の個数は、青球の個数と赤球の和の 2 倍」

$$a = 2\{(b - 9) + c\}$$

条件①、②、③から、

$$b + 34 = 2\{(b - 9) + \frac{1}{2}b\}$$

$$b + 34 = 2\left(b + \frac{1}{2}b\right) - 18$$

$$34 + 18 = 3b - b$$

$$2b = 52 \quad \therefore b = 26$$

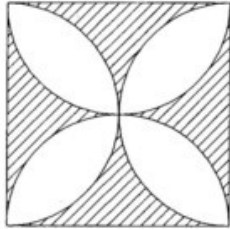
従って、赤球の個数は、

$$c = \frac{1}{2}b = 13 \text{ 個}$$

4-48**

下図のように、1 辺の長さが 4cm の正方形の土地がある。各辺の midpoint から半径 2m の円弧を描き、図の斜線部分に花を植えることとした。この花を植える場所の面積として正しいものはどれか。

ただし、円周率 $\pi = 3.14$ とする。



- (1) 6.88 cm^2 (2) 7.68 cm^2 (3) 8.12 cm^2 (4) 8.68 cm^2 (5) 9.12 cm^2

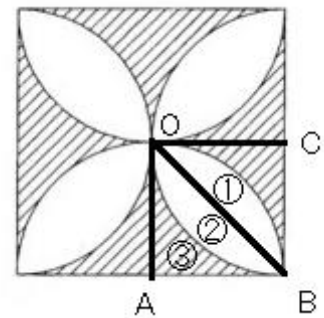
警視庁 2 類平成 21 年 4 月 #48

ANS (1)

右図のとおり補助線を引く。

□OABC は 1 辺 2cm の正方形となり、
中心を A とする中心角 90° とする扇ができる。

①は C を中心とした中心角 90° の扇から、 $\triangle OAB$ の面積を引いたものであり、
また、①と②は同じ面積となる。



従って、斜線部分③は、 $\triangle OAB$ から②を引いた面積で、
右図から 8 個あることが分かる。

▪ ①の面積

$$\textcircled{1} = 2^2 \pi \times \frac{90}{360} - 2^2 \times \frac{1}{2} = \pi - 2$$

▪ ③の面積

$$\textcircled{3} = 2^2 \times \frac{1}{2} - (\pi - 2) = 4 - \pi$$

従って、求める面積 S は

$$S = (4 - \pi) \times 8 = (4 - 3.14) \times 8 = 0.86 \times 8 = 6.88 \text{ cm}^2$$

【別解】

✓ 求める面積は正方形面積から円の面積を引いた数となる

5-48**

正の偶数のうち、連続した 3 つの偶数の積の値が同じ 3 つの偶数の和の値の 32 倍となったとき、連続した 3 つの偶数のうち最小の偶数の数として、正しいのはどれか。

(1) 4

(2) 6

(3) 8

(4) 10

(5) 12

警視庁 3 類平成 25 年 1 月 #48

ANS (3)

連続した 3 つの偶数を $\{2n-2, 2n, 2n+2\}$ (n : 自然数) と表す。

$$2n(2n-2)(2n+2) = \{2n + (2n-2) + (2n+2)\} \times 32$$

$$2n(4n^2 - 4) = 6n \times 32$$

$$8n(n^2 - 1) = 6n \times 32$$

$$n^2 - 1 = 24$$

$$n^2 = 25$$

$$\therefore n = 5$$

3 つの数はすべて偶数の自然数なので、3 つの偶数は (8,10,12) となり、連続した 3 つの偶数のうち最小の偶数の数は 8 となる。

POINT

- ✓ 連続した 3 つの偶数は $\{2n-2, 2n, 2n+2\}$ と表すことができる
- ✓ 連続した 3 つの奇数は $\{2n-1, 2n+1, 2n+3\}$ と表すことができる
(n : 自然数)

6-35**

A～G の 7 人は、それぞれテニス部、野球部、弓道部、書道部のいずれか 1 つの部に所属している。さらに次のア～エのことがわかっているとき、確実にいえることとして、最も妥当なのはどれか。

- ア A、C、E のうち、2 人がテニス部に所属している。
 イ B、D、E のうち、2 人が野球部に所属している。
 ウ D、F、G のうち、2 人が弓道部に所属している。
 エ F、G のうち、1 人が書道部に所属している。

- (1) D は弓道部に所属している。
 (2) D は野球部に所属している。
 (3) E はテニス部に所属している。
 (4) F は弓道部に所属している。
 (5) G は書道部に所属している。

警視庁 3 類令和 6 年 1 月 #35

ANS (1)

条件エから 2 通りの対応表を作成すると、確実にいえるのは A～E の 5 人である。

- F が書道部に所属していると仮定

	テニス	野球	弓道	書道
A	○			
B		○		
C	○			
D			○	
E		○		
F				◎
G			○	×
人数	2	2	2	1

- G が書道部に所属していると仮定

	テニス	野球	弓道	書道
A	○			
B		○		
C	○			
D			○	
E		○		
F			○	×
G				◎
人数	2	2	2	1

POINT

- ✓ 対応表を作成しなくても条件エから推測できる

7-42**

A は自宅から 6 km 離れた図書館に行くため自転車で午前 9 時に自宅を出発し、時速 20 km で進んだ。途中 A は B に出会い、その場で、自転車を止めて 30 分間立ち話をした後、そこから B と一緒に時速 4km で歩き、午前 10 時に図書館に着いた。A が B と一緒に歩いた距離として、正しいのはどれか。

- (1) 0.7 km (2) 0.75 km (3) 1 km (4) 1.25 km (5) 1.5 km

警視庁 2 類平成 24 年 9 月 #42

ANS (3)

求める距離は km なので時速で計算する。

A と B が一緒に歩いた距離を AB とする。

$$\frac{6 - AB}{20} + \frac{AB}{4} = 1 - \frac{1}{2}$$

$$\frac{6 - AB}{20} + \frac{5AB}{20} = \frac{1}{2}$$

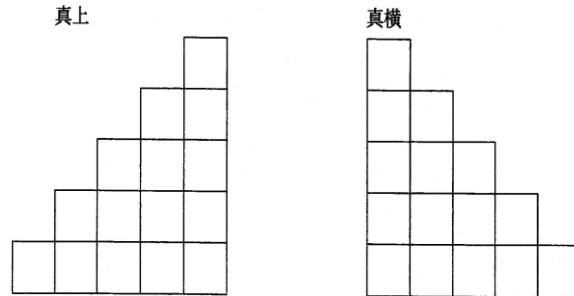
$$(6 - AB) + 5AB = 10$$

$$4AB = 4 \quad \therefore AB = 1 \text{ km}$$

8-43*

下図は同じ大きさの立方体を隙間なく積み重ねてできた立体を、真上からと、真横から見た図である。この立体を作るのに必要な最小の立方体の数として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 23 個
- (2) 25 個
- (3) 27 個
- (4) 29 個
- (5) 31 個



警視庁 3 類令和 4 年 9 月 #43

ANS (2)

真上から見た立方体が積み重ねられた図を書く。数字は積み重ねられた立方体の数。

$$(1 + 2 + 3 + 4 + 5) + (1 \times 10) = 25 \text{ 個}$$

1	1	1	1	1
	2	1	1	1
		3	1	1
			4	1
				5

9-46***

町内マラソン大会を実施することにした。スタート地点に出走者を横並びに 8 人ずつ並ばせると最後の列が 2 人、10 人ずつにすると最後の列が 2 人、11 人ずつにすると最後の列が 9 人となることが分かった。14 人ずつ並ばせたとき、最後の列は何人になるか。ただし、出走者の人数は 400 人以上、500 人未満とする。

(1) 6

(2) 7

(3) 8

(4) 9

(5) 10

警視庁 3 類令和 5 年 9 月 #46

ANS (1)

「出走者を横並びに 8 人ずつ並ばせると最後の列が 2 人、10 人ずつにすると最後の列が 2 人となる」としているので、出走者数から 2 を引いた数は、8 と 10 の最大公約数 40 の倍数となる。

このとき、出走者数は 400 人以上、500 人未満としているので、

$$400 \leq 40k < 500 \quad k: \text{自然数}$$

$$10 \leq k \leq 12 \quad k = 10, 11, 12$$

$$\therefore 40k + 2 = 402, 442, 482$$

「11 人ずつにすると最後の列が 9 人となる」としているので、出走者数から 9 を引いた数は 11 の倍数となる。

$$11p \neq 402 - 9 \quad p: \text{自然数}$$

$$11p \neq 442 - 9$$

$$11p = 482 - 9 \quad \therefore p = 43$$

従って、出走者の人数は 482 人となるので、14 人ずつ並ばせたとき、最後の列の人数は 6 人となる。

$$\frac{482}{14} = 34 \cdots 6 \text{ 人}$$

11-36***

A、B、Cの3人が1～6の目がついたサイコロを同時に振るゲームをした。ルールは3人がサイコロを同時に振ることを何度も繰り返し、それぞれ順に出た目の数を掛けていき、積が100以上になった者が抜け、抜けるのが早い順に1位から順位を決めることにした。ゲームの結果、同時に抜けた回はなく、最後の1人が5回目に100以上になって終了した。3人の出した目が次のようであったとき、確実に言えるのはどれか。

- ア 1回目と3回目は3人とも同じ目を出した。
 イ Aは1回目に出した目より少ない目を2回目以降に出していない。
 ウ Bが出した目はすべて奇数だった。
 エ Cが出した目は2種類だけで、積がちょうど100になった。

- (1) Aはサイコロを4回振った。
 (2) Bは3の目を3回出した。
 (3) Cの順位は2位だった。
 (4) AよりもCの方が順位は上だった。
 (5) CよりもBの方が順位は上だった。

警視庁 1 類平成 26 年 4 月 #36

ANS (3)

- 条件エより、Cが出した目は100を割り切れる数(但し1～6の数で累乗して100になる数がないので、1は除外する)は、2,4,5のみである。
- 組合せは2が2回と5が2回の場合と、4が1回と5が2回の場合のみである。Cは5を必ず出している。
- 条件アと条件ウより1回目と3回目は3人とも5であることが分かる。
- 条件イよりAは5以上を連続で出しているので、3回目で終了する。最後の1人が5回目に終了するので、Bが最後であることが分かる。

以上、各回の出した目をまとめると、下の表となる。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
A	5	5 or 6	5		
B	5	1 or 3	5	1 or 3	3 or 5
C	5	2	5	2	

12-46***

あるケーキ店で、ショートケーキとチョコレートケーキを合わせて 40 個販売した。ショートケーキとチョコレートケーキの値段の差は 150 円であった。閉店 1 時間前にショートケーキは完売したが、チョコレートケーキは用意した分の半分が残っていたので、30 円引きにして販売したところ閉店までに完売した。売上額の合計は全て定価で売った場合よりも 480 円少なくなり、このときのチョコレートケーキの売上額が、ショートケーキの 2 倍であったとき、ショートケーキの定価として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 300 円 (2) 310 円 (3) 320 円 (4) 330 円 (5) 340 円

警視庁 1 類令和 5 年 1 月 #46

ANS (4)

設問の方程式を表にする。

	個数	定価	値引き後価
ショートケーキ	$40 - \chi$	$(y + 150) \text{ or } (y - 150)$	—
チョコケーキ	χ	y	$y - 30$
計	40		

- チョコレートケーキの売り上げから

$$\chi y = \frac{1}{2} \chi y + \left\{ \frac{1}{2} \chi (y - 30) \right\} + 480 \quad 15\chi = 480 \quad \therefore \chi = 32 \quad \text{ショートケーキの個数 : } 40 - 32 = 8 \text{ 個}$$

- 定価がショートケーキのほうが高いと仮定、チョコレートケーキの売上額がショートケーキの 2 倍から

$$8(y + 150) = \frac{1}{2} \{16y + 16(y - 30)\} \quad 16y - 8y = 1200 + 240 \quad \therefore y = 180 \quad y + 150 = 330$$

- 定価がショートケーキのほうが安いと仮定、チョコレートケーキの売上額がショートケーキの 2 倍から

$$8(y - 150) = \frac{1}{2} \{16y + 16(y - 30)\} \quad 16y - 8y = 240 - 240 \quad * \text{ 成立しない}$$

よって、ショートケーキの定価は 330 円となる。

POINT

- ✓ 設問では「ショートケーキとチョコレートケーキの値段の差は 150 円であった」とあるだけで、どちらが高いのか分からないので、2 つのパターンで考える必要がある

13-48**

次の図のように、辺 OA が直線 L 上にあり、 $AB = 4\text{cm}$ 、 $\angle O = 90^\circ$ 、 $\angle B = 60^\circ$ の $\triangle OAB$ を、 L を軸として 120° 回転させたとき $\triangle OAB$ が通過する空間の体積として、正しいのはどれか。ただし、円周率は π とする。

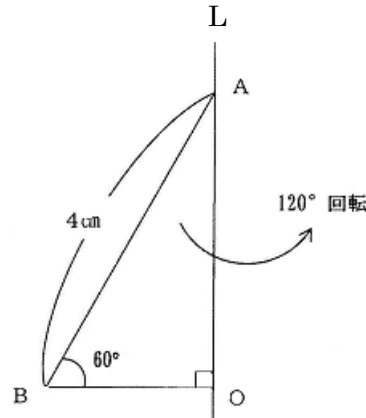
(1) $\frac{8}{9}\sqrt{3}\pi\text{ cm}^2$

(2) $\frac{4}{3}\sqrt{3}\pi\text{ cm}^2$

(3) $\frac{16}{9}\sqrt{3}\pi\text{ cm}^2$

(4) $\frac{8}{3}\sqrt{3}\pi\text{ cm}^2$

(5) $3\sqrt{3}\pi\text{ cm}^2$



警視庁 1 類平成 25 年 9 月 #48

ANS (1)

$\triangle ABC$ の三角比から BO と AO の長さを求める。

$$AB : BO = 2 : 1 \quad \therefore BO = 2$$

$$AB : AO = 2 : \sqrt{3} \quad \therefore AO = 2\sqrt{3}$$

$\triangle OAB$ を、 L を軸として 120° 回転させたとき $\triangle OAB$ が通過する空間の体積を求める。

$$\left(2^2\pi \times 2\sqrt{3} \times \frac{1}{3}\right) \times \frac{120}{360} = \frac{8}{9}\sqrt{3}\pi\text{ cm}^2$$

POINT

✓ 円錐の体積

$$\text{底面積} \times \text{高さ} \times \frac{1}{3}$$

14-45**

105 から 207 までの整数のうち、7 で割り切れないものの和として、最も妥当なのはどれか。

(1) 11232

(2) 11388

(3) 13758

(4) 13912

(5) 14491

警視庁 1 類令和 6 年 4 月 #45

ANS (3)

「105 から 207 までの整数のうち、7 で割り切れないものの和」は、全体の合計数から、7 で割り切れる数の合計数を引けば得られる。

- 105 から 207 までの整数の合計数

$$S_n = \frac{1}{2}(105 + 207)(207 - 104) = \frac{312 \times 103}{2} = 16068$$

- 105 から 207 までの整数のうち 7 の倍数(105~203)の合計数

$$S_n = \frac{1}{2}(105 + 203)\left(\frac{203}{7} - \frac{98}{7}\right) = \frac{308 \times (29 - 14)}{2} = 2310$$

従って、105 から 207 までの整数のうち、7 で割り切れないものの和は、

$$16068 - 2310 = 13758$$

POINT

- ✓ 「105 から 207 までの整数の数」は、207 から 104 を引いた数となる
- ✓ 「105 から 207 までの整数のうち 7 の倍数の数」とは、105~203 までの数となる

【別解】

「3 桁ごとに区切り、奇数グループの総和と偶数グループの総和の差が 7 の倍数なら 7 の倍数」を使う

15-39***

A～F の 6 人が駅で待ち合わせをした。そのときの状況について次のア～オのことが分かっている。このとき、6 人の到着した順序を一つに確定するために必要な条件として、最も妥当なのはどれか。ただし、同時に到着した者はいなかったものとする。

- ア A は E、F よりも先に到着した。
- イ B は C よりも先に到着したが、B よりも先に到着した者が 1 人いた。
- ウ D は E、F よりも遅く到着した。

- (1) A が一番早く到着した。
- (2) B の次に E が到着した。
- (3) C が一番遅く到着した。
- (4) D は 4 番目に到着した。
- (5) E は F の次の次に到着した

警視庁 1 類令和 6 年 4 月 #39

ANS (4)

- 条件アとウから、
A←E、F←D
- 条件イから、
○B←C

以上から、

A が 1 番、B が 2 番に到着していることが分かり、C、E、F の何れか 1 人の到着した順番が分かれば、順序を一つに確定することができる。

従って、選択肢 (5) が最も妥当な条件といえ、下記の順序が確定する。

A B F C E D

16-46*

15 個の区別できないリンゴを赤、青、緑、黄の 4 つの袋に分けて入れるやり方は何通りあるか。ただし、1 個もリンゴが入っていない袋があってはならない。

- (1) 128 通り (2) 364 通り (3) 455 通り (4) 1001 通り (5) 1365 通り

警視庁 1 類平成 17 年 5 月 #46

ANS (2)

- 「区別できないリンゴ」を「区別のつく袋に分ける」ので、重複組合せの問題である。ここでは、「棒を入れて解く(植木算)」方法で解答する。
- 条件に「1 個もリンゴが入っていない袋があってはならない」としているので、予めそれぞれの袋に 1 個のリンゴを入れておき、残り 11 個のリンゴを分ける。

●: 予め袋に入れたリンゴ ○: 分けるリンゴ |: 棒

●●●● ○○ | ○○ | ○○ | ○○○○○

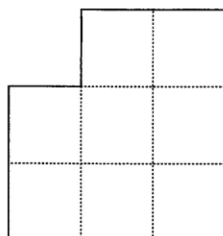
$${}_{11+3}C_3 = \frac{14 \times 13 \times 12}{3 \times 2 \times 1} = 364 \text{ 通り}$$

POINT

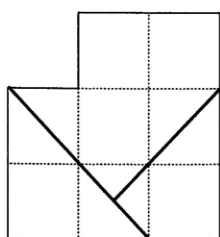
- ✓ 「1 個もリンゴが入っていない袋があってはならない。」としているので、少なくとも 1 個は袋に入れることとなる
従って、予めそれぞれの袋にリンゴ 1 個を入れておく考える

17-44**

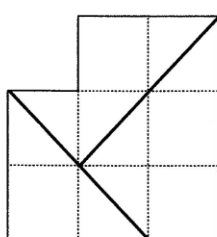
下図のような図形をいくつかに切り分けたとき、切り分けた図形を全て組み合わせて正方形になるものとして、最も妥当なのはどれか。ただし、選択肢の図形は全て太線で切り分け、裏返さないこととする。



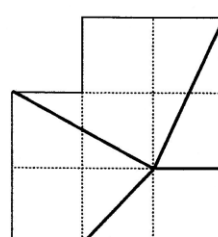
(1)



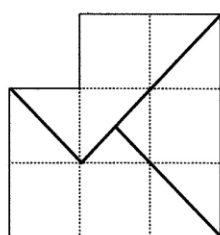
(2)



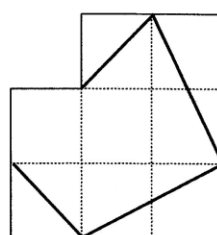
(3)



(4)



(5)



警視庁 1 類令和 5 年 1 月 #44

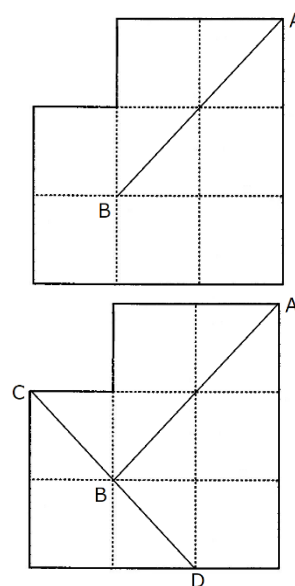
ANS (2)

図形に右図の通り対角線 AB を引いたとき、対角線を 1 辺とする正方形ができる。

図形には 8 個の正方形があり、その正方形の 1 辺の長さを 1 とする。

- 図形の面積は、 $1^2 \times 8 = 8$
- 対角線の AB の長さは、 $\sqrt{2} \times 2 = 2\sqrt{2}$
- 対角線の AB の長さを 1 辺とする正方形の面積は、 $(2\sqrt{2})^2 = 8$

従って、面積は同じとなるので、図形を AB 、 CD で切り取ったとき正方形となる。



POINT

- ✓ 切り取った線が正方形の 1 辺となるものが 2 つあれば、正方形になる

18-47**

2進法で10010と表される数Aと、5進法で104と表される数Bがある。このとき、 $B-A$ （BからAを引いた数）を4進法で表したものとして、最も妥当なのはどれか。

(1) 20

(2) 21

(3) 22

(4) 23

(5) 24

警視庁1類令和4年1月 #47

ANS (4)

- 2進法で10010と表される数Aを10進法で表す。

1	0	0	1	0	10進法数
$1 \times 2^4 = 16$	$0 \times 2^3 = 0$	$0 \times 2^2 = 0$	$1 \times 2^1 = 2$	$0 \times 2^0 = 0$	$16 + 0 + 0 + 2 + 0 = 18$

- 5進法で104と表される数Bを10進法で表す。

1	0	4	10進法数
$1 \times 5^2 = 25$	$0 \times 5^1 = 0$	$4 \times 5^0 = 4$	$25 + 0 + 4 = 29$

- $B-A$

$$29 - 18 = 11$$

10進法11を4進法で表すと23となる。

$$\begin{array}{r} 4 \overline{) 11} \cdots 3 \\ \underline{2} \end{array}$$

19-1

次の A～E を、国会の権能と両議院の権能に分類した場合の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- A 議員の資格に関する争訟の裁判
- B 議員規則制定権
- C 議員懲罰権
- D 国政調査権
- E 弾劾裁判所の設置

国会の権能	両議院の権能
(1) A、B、C	D、E
(2) A、D、E	B、C
(3) A、E	B、C、D
(4) D、E	A、B、C
(5) E	A、B、C、D

警視庁 3 類令和 2 年 1 月 #1

ANS (5)

① 国会の権限

国会は、法律を制定するほか、予算その他国の財政に関する議決を行い、条約の締結を承認し、内閣総理大臣を指名し、憲法の改正を発議するなどの権能が認められている。このほか、衆議院と参議院の各議院は、それぞれ国政について調査を行うとともに、国民からの請願を審議しなければならない。

- 法律案の議決(第 59 条)
- 予算の議決(第 60 条)
- 条約の承認(第 61 条) * 修正は内閣の条約締結権を侵害するため、事前事後を問わず出来ない。
- 弾劾裁判所の設置(第 64 条)
- 内閣総理大臣の指名(第 67 条)
- 財政に関する権限(第 83 条・第 84 条)
- 憲法改正の発議(第 96 条)

② 議院の権限

- 逮捕された議員の釈放要求(50 条)
- 議院規則制定(58 条 2 項)
- 秘密会の開催(57 条 1 項)
- 資格争訟裁判(55 条)
- 懲罰(58 条 2 項)
- 役員選任(58 条 2 項)
- 国政調査(62 条)
- 大臣出席要求(63 条)

③ 衆議院のみの権限

- 内閣不信任決議(第 69 条)
- 参議院の緊急集会に対する同意(第 54 条)
- 法律・予算・条約・内閣総理大臣の指名における優越

20-1

我が国の人身の自由に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 本人の意思に反する苦役を課すことは、人間の尊厳に反する非人道的な行為であるため、いかなる場合も許されない。
- (2) 恣意的な人身の自由の侵害を阻止するため、現行犯逮捕以外の場合に人を逮捕する場合には令状が必要とされ、この令状を発するのは司法官憲たる検察官である。
- (3) 住居は人の私生活の中心でありこれを保護することが必要であるため、住居、書類及び所持品について、侵入、搜索、押収をなすためには常に令状を必要とする。
- (4) 何人も、理由を直ちに告げられ、かつ、直ちに弁護人に依頼する権利を与えられなければ、抑留または拘禁されない。
- (5) 本人の自白は最も真実を知りうる者の陳述であるから、自己に不利益な唯一の証拠が本人の自白であっても、自白に任意性があれば、その自白だけでその者を有罪とすることができる。

警視庁 1 類平成 29 年 1 月 #1

ANS (4)

- (1) 刑罰(自由刑)の執行に関しては、意に反する苦役に服させることの禁止からは除外されている。
- (2) 令状を発するのは裁判官である。
- (3) 日本国憲法第 35 条において、「33 条の場合を除いて」、つまり逮捕の場合を除いて令状が必要とされている。
- (5) 「何人も、自己に不利益な唯一の証拠が本人の自白である場合には、有罪とされ、又は刑罰を科せられない」(憲法 38 条)。

21-3

人権の国際化に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) アメリカのフランクリン＝ローズベルト大統領が提唱した 4 つの自由の中に欠乏からの自由や恐怖からの自由があるが、日本国憲法に恐怖と欠乏から免れる権利に関しての明文はない。
- (2) 1948 年に国連総会において採択された世界人権宣言は、国際平和の維持のためには自由権の保障が重要であるとの理念に基づくものであり、社会権に関する規定は存在しない。
- (3) 国連総会は、1966 年に世界人権宣言を具体化して法的拘束力をもたせた国際人権規約を採択し、その実施を各国に義務づけた。
- (4) 1979 年に国連総会において採択された女子差別撤廃条約は我が国も批准しているが、同条約は女子に対するすべての差別を禁止する適当な立法その他の措置をとることまで求めている。
- (5) 地域的な人権保障制度の一例として欧州人権条約があるが、国民は加盟国政府による人権侵害があったとしても欧州人権裁判所に直接訴えることは不可能であり、実効性に乏しい。

警視庁 3 類令和 1 年 9 月 #2

ANS (3)

- (1) 社会権として明文化されている。

憲法第 25 条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。思想及び良心の自由は、これを侵おかしてはならない。

- (2) 社会権として規定されている。

- (4) 条約は女子に対するすべての差別を禁止する適当な立法その他の措置をとることまで求めている。

- (5) 「人権及び基本的自由の保護のための条約(ヨーロッパ人権条約)」

第 6 条(公正な裁判を受ける権利)

1 すべての者は、その民事上の権利及び義務の決定又は刑事上の罪の決定のため、法律で設置された、独立の、かつ、公平な裁判所による適当な期間内に公正な公開審理を受ける権利を有する。判決は、公開で言い渡される。ただし、報道機関及び公衆に対しては、民主社会における道徳、公の秩序もしくは国の安全のため、また、少年の利益若しくは当事者の私生活の保護ため必要な場合において又はその公開が司法の利益を外することなく特別な状況において裁判所が真に必要であると認められる限度で、裁判の全部又は一部を公開していないことができる。